

2020年6月5日（金）開催

暫定版

## データサイエンティスト・ジャパン 2020

～ 経営の最重要課題としてのデータサイエンス  
現場に眠るデータ資産を活用し、「日本流」現場力の復権へ ～

協賛に関するご提案

2020年3月

日経BP

ver.1.0

日経 XTECH  
日経クロステック

# データサイエンティスト・ジャパン2020 の開催延期に関して

---

3月3日（火）に開催予定でしたデータサイエンティスト・ジャパン2020 は、新型コロナウイルス（COVID-19）の感染が拡大している状況を受け、参加される皆様の健康・安全面を第一に考慮した結果、誠に勝手ながら、開催を延期させて頂きました。

皆様にはご迷惑をお掛けする結果となり、深くお詫び申し上げます。

新型コロナウイルスを取り巻く状況は余談を許しませんが、本セミナーは、政府発表・政府指針等を注視しながら、延期後の開催：6月5日（金）に向けて準備を進めさせて頂くことになりました。

6月5日（金）開催予定分については、オンライン配信（ライブ中継、オンデマンド配信）の併用を検討しております。会場での聴講に加え、全部、または一部のセッションを、ライブ中継、またはオンデマンドでも配信する場合がございます。

また、今後、オンライン配信のみに変更させて頂く場合がございます。

事情ご賢察頂き、ご理解を賜れましたら幸いです。



# 企画趣旨

## データサイエンティスト・ジャパン 2020

### ～ 経営の最重要課題としてのデータサイエンス

### 現場に眠るデータ資産を活用し、「日本流」現場力の復権へ ～

データ活用が企業競争力を左右する時代が到来しています。

「データ駆動経営」「データドリブン経営」という言葉は市民権を獲得し始めました。データ活用は日本企業のDX推進の鍵を握る、経営の最重要課題といっても過言ではありません。

吉野彰名誉フェローのノーベル化学賞受賞で脚光を浴びた旭化成は、2017年に人事制度を改定。データサイエンティストも含む高い専門性を持つ人材を高度専門職として処遇し、専門性を活かして活躍できる環境を整えています。データを扱える人材や、データを理解できる人材などをそれぞれ何人育成するかを目標に掲げ、新入社員には全員、AIの研修を実施。さらに社内のデータサイエンティストやエンジニアなどを定期的を集めて、デジタル活用について議論させるという徹底ぶり。デジタル人材をもっと増やし、レベルアップもさせるために具体的な成果を現場に示しながら、デジタル技術を積極的に活用する機運を社内で高めることが経営にとって極めて重要だとしています。まさに、現場に眠るデータ資産の高度な活用が「日本流」現場力の復権につながると捉えているのでしょう。

そこで本セミナーご協賛企業各社様には、適切なデータの取得から分析、見える化など、データ分析・活用のためのツールや基盤、コンサルティングサービスなどのソリューションをご紹介頂き、データ活用による成果・データから新たな価値を生むためのヒント、ビジネス課題解決のためのヒントを頂戴できればと考えています。

ぜひ、本セミナーにご協賛を賜りますよう、よろしく願いいたします。



# 開催概要

\* 2020年3月現在の計画です。変更になる場合がございます。予めご了承ください。

名 称 データサイエンティスト・ジャパン 2020

会 期 2020年6月5日（金） 10:00 - 17:00

主 催 日経 xTECH

協 力 日経コンピュータ

会 場 東京コンファレンスセンター・品川

受講者数 終日450名程度 / 1トラック（受講料無料, 事前登録制）

受講対象 企業の経営層、経営企画部門、IT部門、マーケティング部門、IT利用部門など

⇒ データ活用を促進し、企業競争力を高めたい経営者、経営企画マネジャー

⇒ 経営層の意志決定のための“見える”データを求められているCIO/ITマネジャー

⇒ データの見える化でアプローチを変えたいマーケティング担当者

⇒ データ活用力を高めることで仕事力を高めたい IT利用部門・事業部門（LOB）の責任者、リーダー

集客告知 日経BPが保有するビジネス、IT関連媒体の読者DBなどを活用



# プログラム（予定）

\* 2020年3月現在の計画です。プログラムやタイムテーブル、枠組みは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

時間	内容
10:00-10:40	【基調講演】（主催者企画）
10:40-11:20	協賛社講演 ①
11:30-12:10	協賛社講演 ②
	お昼休憩
13:10-13:50	【特別講演①】（主催者企画）
13:50-14:30	協賛社講演 ③
14:40-15:20	協賛社講演 ④
15:30-16:10	協賛社講演 ⑤
16:20-17:00	【特別講演②】（主催者企画）

# 協賛プラン

\* 2020年3月現在の計画です。変更になる場合がございます。予めご了承ください。

## ご協賛料金 350 万円 (税別)

- 講演枠 ( 400名規模の会場、40分間 ) 1枠提供
- 全受講登録者のリストご提供
  - \* セミナー受講申込開始後に協賛決定の場合、パーミッション文に社名を明示した時点以降の登録者のみをご提供対象となります
- 以下の媒体に講演レポート記事広告を掲載
  - 雑誌版：日経コンピュータ 2020年7月23日号 ( 予定 ) 4色2ページ
  - Web版：日経 xTECH Special 2020年7月下旬 ( 予定 ) ~ 4週間掲載  
( Web版は、雑誌版の講演レポートの完全流用。誘導メニューは本件オリジナル。各社共通の INDEX ページ有 )
- 受付で貴社資料 ( カタログなど ) を1点封入
- セミナー会場での社名ロゴ掲載
- 個別アンケートの実施 ( 任意 )
  - \* 運営ルールに基づく形にて ( 別途事務局よりご案内します )

# 2019年 開催実績

---

## データサイエンティスト・ジャパン 2019

AI/IoT時代、データ分析と活用を全社に根付かせ、日本の現場力再興へ

主催 : 日経 xTECH

会期 : 2019年3月14日(木)

会場 : 東京コンファレンスセンター・品川

協賛 : デル, 日本IBM, PwC Japan, クリックテック・ジャパン,  
SAPジャパン, 新日鉄住金ソリューションズ, Splunk Services Japan (ABC順)

受講料 : 無料(事前登録制)

来場者 : 505 名 (事前登録者:920名, 当日申込:6名)

- 基調講演 ウェザーニューズ 執行役員 石橋 知博 氏
- 特別講演 SOMPOホールディングス チーフ・データサイエンティスト 中林 紀彦 氏
- 特別講演 大阪ガス 情報通信部 ビジネスアナリシスセンター所長 岡村 智仁 氏



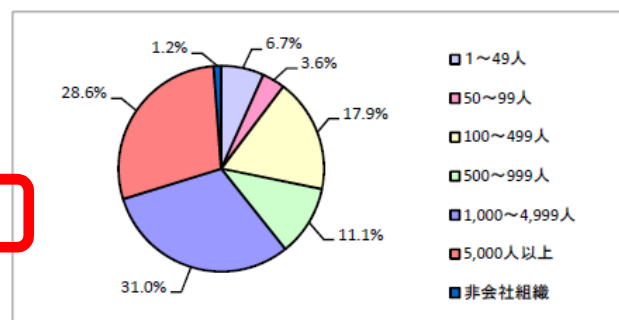
# 2019年 開催実績 来場者アンケート集計結果

## データサイエンティスト・ジャパン 2019

### ■ 従業員数：大企業勤務者が 約6割

③勤務されている会社・団体の従業員数をお聞かせください。

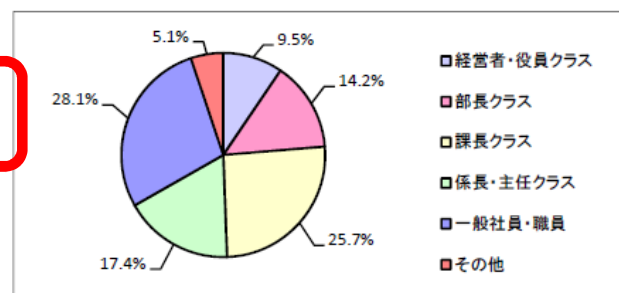
	件数	%
1～49人	17	6.7%
50～99人	9	3.6%
100～499人	45	17.9%
500～999人	28	11.1%
1,000～4,999人	78	31.0%
5,000人以上	72	28.6%
非会社組織	3	1.2%
	252	



### ■ 役職：課長以上の役職者が約5割

⑥あなたの役職をお聞かせください

	件数	%
経営者・役員クラス	24	9.5%
部長クラス	36	14.2%
課長クラス	65	25.7%
係長・主任クラス	44	17.4%
一般社員・職員	71	28.1%
その他	13	5.1%
	253	





# スケジュール／お問い合わせ

\* 2020年3月現在の計画です。変更になる場合がございます。予めご了承ください。

- 2020年4月17日(金)      ご協賛申込締切
- 4月27日の週      告知・受講登録開始
- 6月5日              データサイエンティスト・ジャパン 2020 開催
- 6月中旬            受講登録者リスト、開催報告書のご提供
- 7月下旬以降      各媒体にレビュー掲載

※本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

日経BP 技術メディア広告部  
E-Mail: [c-ad@nikkeibp.co.jp](mailto:c-ad@nikkeibp.co.jp)  
TEL 03-6811-8025



# 個人情報を提供する際の取り扱いルール

日経BPでは顧客情報の提供にあたり、以下の内容を遵守していただくことを前提といたします。  
是非、ご確認いただきますようお願い申し上げます。

## 1. 顧客情報の範囲

提供する顧客情報は、「氏名」「勤務先会社名」「勤務先部署名・役職名」「勤務先郵便番号」「勤務先(または自宅)住所」「勤務先(または自宅)電話番号」「勤務先(または自宅)FAX番号」「電子メールアドレス」「業種など」の登録された情報のなかで貴社が希望する項目とします。「業種など」はイベント単位で異なる場合がありますので、事前に担当者までお問い合わせください。

## 2. 顧客情報の提供方法

顧客情報は「日経BP リードジェン支援システム」を使用してご提供いたします。データの取得方法などは貴社ご担当者様宛に弊社からメールでご案内いたします。

問い合わせ先:日経BP リード・サポートセンター( E-mail:lgsc02@nikkeibp.co.jp )

## 3. 顧客情報の利用目的

提供した顧客情報は、その元となった貴社主催または協賛セミナーの内容に関連した、貴社製品／サービスのご案内に限定してご利用ください。

## 4. 顧客情報の利用方法

提供した顧客情報を元に、最初に顧客に連絡を取る際には、「提供した顧客情報の元となった貴社主催または協賛のイベント名」「貴社名」「貴社の連絡先」「顧客情報の変更・削除および情報提供停止の方法」を必ず明示してください。

## 5. 提供した顧客情報の管理責任について

提供した顧客情報は「個人情報の保護に関する法律」などに基づいて貴社の責任において管理・運用願います。  
万が一、事故などで顧客または貴社に損害が生じた場合、弊社では一切の責任を負いかねます。